

新着情報

令和3年8月2日（月）午後1時30分から名古屋市中区丸の内のアイリス愛知2階「コスモスの間」で現場技術者と中部地方整備局、愛知県建設局、名古屋市緑政土木局が参加して意見交換会が開催されました。

意見交換会の開催に先立ち、技士会の市川和邦会長から『この意見交換会は働き方改革や生産性の向上などの将来を踏まえた諸施策について、実際に現場で働いている技術者から率直な感想・意見などを聞き、今後の制度設計の参考としたいという行政側からの意向を受けて実施するものです。現場で直面する課題や改善への提案を積極的に発言してください。』との挨拶がありました。

続いて、中部地方整備局川上技術調整管理官から「建設業界を巡る課題が顕著な状況になっている。ひとつ目は、技能者の高齢化とともに若手がなかなか入って来ない状況が他産業に比べ顕著だということ。二つ目は、週休二日とかいった職場の環境が劣っているということ。三つ目は、災害復旧や老朽化が進んだインフラの維持管理が地域から熱望されていることである。本日参加している若手や中堅、週休二日やICTといった各種課題に果敢に取り組んでいる方々と意見交換をすることは非常に大事な機会だと思っている。中部地方整備局としてこれらの課題に取り組んでいるが、発注者のみならず技術者の皆さんと一緒に解決していくことが重要であると思っているので、ざっくばらんな意見を聞かせてほしい。」との挨拶があり、続いて愛知県建設局廣瀬建設企画課長から「技術者のみなさんがソーシャルワーカーとして社会インフラの整備や維持管理を始め災害への備えといった社会が求める建設業の役割にしっかり対応していることに感謝している。本日のテーマである働き方改革や生産性の向上は、官民連携のもとしっかり取り組まなければならない最重要のテーマであると思っている。愛知県としても先導している中部地方整備局の取り組みを参考にしながら、週休二日制工事を始めとする働き方改革やDXによる生産性の向上について、要綱等を改定するなど改善を進めている。本日は現場の抱える課題やアイデアなど技術者の皆さんと率直に意見を交わし、リアルな声を聞いて今後の建設業界の魅力を向上させる施策に役立てていきたい。」との挨拶が、名古屋市緑政土木

局森下技術指導課長から『建設業における働き方改革は非常に重要な課題だと強く認識している。本日はコロナ対策や熱中症対策など現場が大変な中、現場の皆さんの意見を聞く機会であるので、しっかり中身を聞いて、今後の業務につなげていきたい。』との挨拶がありました。

意見交換会に入り、出席者から直面する問題点や改善のための提案、意見が活発に出されました。

まず、週休二日制について「体力の回復や家族サービスなど日曜日だけが休みの時に比べ、良い面が多い。」「新入社員は週休二日が当たり前という認識であるので、この制度が浸透すれば建設業に人が入ってくる。」「県外から来ている職人さんは1回の休みよりも長期休暇にして地元に戻りたいという者もいる。」などの意見が出されました。

中部地方整備局からは、「週休二日でないと就職する気もないというのが現実。この問題を解決するためには現場を週休二日でやっていけて、生産性も上がるように変えるということ。このためにはどうしたら良いかという話で、発注者と受注者と協力していきながら環境を変えていくしかないと思っている。」などの回答がありました。

次に、生産性の向上については、「書類の簡素化については、ASP を利用することで紙ベースがなくなり省力化につながっている。」「ドローンを飛ばすのに許可であったり、資格が必要であったりして、使われていない現状がある。」「検査で Web カメラを使うことで立会の時間を節約でき、生産性の向上につながる。」などの意見が出されました。

中部地方整備局からは、「書類だと ASP を使うようになる。打合せだと Web、立会だと Web カメラによる臨場という形にコロナ禍を受けてその方向に進んでいく。Web の練習を積んで欲しい。生産性の向上のところでは、デジタル化は必須である。」などの回答がありました。

フリーターキングでは「働きやすい職場づくり」に関して、「男女別の更衣室、トイレは当然のこと。魅力ある職場づくりとして先輩職員に相談できる雰囲気作りが必要」、「建設業の 3K という先入観は、実際に現場に来てもらうとかなり緩和される。積極的に建設業の魅力を伝えることが大切」、「福利厚生面でプライ

ベートが守られていることや週休二日をアピールすれば、入職希望者が増えるのではないか」などの意見や提案が出ました。



会場の様子



会場の様子

技士会



市川会長

中部地方整備局



川上技術調整管理官



加藤開発技術調整官



市川技術管理課長



片岡建設産業課長

愛知県

名古屋市



廣瀬建設企画課長



森下技術指導課長

現場技術者出席者の皆さん





番号	出席者	会社名	備 考
1	鬼頭 琴美	名工建設株式会社	
2	小林 優生	大有建設株式会社	
3	小松 祐哉	株式会社加藤建設	
4	坂口 貴重	矢作建設工業株式会社	
5	岩城 俊夫	株式会社近藤組	
6	竹谷 暁文	昭和土木株式会社	
7	富安 広一	徳倉建設株式会社	
8	石川 俊明	清水建設株式会社	
9	愛葉 義範	中部土木株式会社	
10	西井建比古	株式会社フジタ	

行政機関の部

番号	行政機関名	氏 名	所 属	役 職
1	中部地方整備局	川上 哲広	企画部	技術調整管理官
2	〃	加藤 豊	〃	技術開発調整官
3	〃	市川 幸治	〃	技術管理課長
4	〃	日比野 修	〃	技術管理課建設専門官
5	〃	山下 高明	〃	技術管理課基準第二係長
6	〃	片岡 信幸	建政部	建設産業課長
7	〃	荒町 祐司	〃	建設産業課課長補佐
8	愛知県	廣瀬 克夫	建設局土木部	建設企画課長
9	〃	佐藤 正裕	〃	建設企画課担当課長
10	〃	伊藤 慎悟	〃	〃
11	〃	江口 博一	〃	建設企画課課長補佐
12	名古屋市	森下 恭光	緑政土木局	技術指導課長
13	〃	森下 直樹	〃	技術指導課指導検査係長

技士会の部

番号	役 職	氏 名	所 属	備 考
1	会 長	市川 和邦	矢作建設工業(株)	
2	副会長	矢原 輝政	清水建設(株)	
3	〃	兼岩 孝	昭和土木(株)	
4	〃	濱地 仁	名工建設(株)	
5	〃	山田 和良	大有建設(株)	